

## 復活節第3主日

### 特禱・詩編・聖書日課・代禱

(聖書日課は聖書協会共同訳)

#### ◆特 禱

かみ 神よ、ほま 譽れあるみ子は、パンをき 裂くみ すがた 姿のうち  
に、ご自身を弟子たちにしめ 示されました。み恵みに  
よって、わたしたちのしんこう 信仰の目が開かれ、あがな 贖い  
のすべてのみわざ 業のうちにしゅ 主を見いだすことができ  
ますように、ちち 父とせいれい 聖霊とともにいつたい 一体であってよ  
々にいき 支配しておられるしゅ 主イエス・キリストに  
よってねが お願いいたします。アーメン

#### ◆使徒言行録 9：1～19a

<sup>1</sup>さて、サウロはなおも主の弟子たちを脅迫し、  
殺害しようと意気込んで、大祭司のところへ行き、  
<sup>2</sup>ダマスコの諸会堂宛ての手紙を求めた。それは、  
この道に従う者を見つけ出したら、男女を問わず  
縛り上げ、エルサレムに連行するためであった。<sup>3</sup>  
ところが、旅の途中、ダマスコに近づいたとき、  
突然、天からの光が彼の周りを照らした。<sup>4</sup>サウロ  
は地に倒れ、「サウル、サウル、なぜ、私を迫害  
するのか」と語りかける声を聞いた。<sup>5</sup>「主よ、あ  
なたはどなたですか」と言うと、答えがあった。

「私は、あなたが迫害しているイエスである。<sup>6</sup>立  
ち上がって町に入れ。そうすれば、あなたのなす  
べきことが告げられる。」<sup>7</sup>同行していた人たちは、  
声は聞こえても、誰の姿も見えないので、ものも  
言えず立っていた。<sup>8</sup>サウロは地面から起き上がっ  
て、目を開けたが、何も見えなかった。人々は彼  
の手を引いてダマスコに連れて行った。<sup>9</sup>サウロは  
三日間、目が見えず、食べも飲みもしなかった。

<sup>10</sup>ところで、ダマスコにアナニアと言う弟子が  
いた。幻の中で主が、「アナニア」と呼びかけると、  
アナニアは、「主よ、ここにおります」と言

った。<sup>11</sup>すると、主は言われた。「立って、『まっ  
すぐ』と呼ばれる通りへ行き、ユダの家にいるサ  
ウロという名の、タルソス出身の者を訪ねよ。彼  
は今祈っている。<sup>12</sup>アナニアと言う人が入って来  
て自分の上に手を置き、元どおり目が見えるよう  
にしてくれるのを、幻で見たのだ。」<sup>13</sup>しかし、ア  
ナニアは答えた。「主よ、私は、その男がエルサ  
レムで、あなたの聖なる者たちに対してどんな悪  
事を働いたか、大勢の人から聞きました。<sup>14</sup>ここ  
でも、御名を呼び求める人をすべて縛り上げる権限  
を、祭司長から受けています。」<sup>15</sup>すると、主は言  
われた。「行け。あの者は、異邦人や王たち、ま  
たイスラエルの子らの前に私の名を運ぶために、  
私が選んだ器である。<sup>16</sup>私の名のためにどんなに  
苦しまなくてはならないかを、彼に知らせよう。」  
<sup>17</sup>そこで、アナニアは出かけて行ってユダの家に入  
り、サウロの上に手を置いて言った。「兄弟サ  
ウル、あなたがここへ来る途中に現れてくださ  
った主イエスは、あなたが元どおり目が見えるよう  
になり、また、聖霊で満たされるようにと、私を  
お遣わしになったのです。」<sup>18</sup>すると、たちまち目  
からうろこのようなものが落ち、サウロは元ど  
おり見えるようになった。そこで、身を起こして洗  
礼を受け、<sup>19</sup>食事をして元気を取り戻した。

#### ◆詩編 第33編 1～11

- 1 正しい人よ、しゅ 主にあつてよろこ 喜び歌え || 神をかみ  
たえることは心 ころの正しい人のわざ 業
- 2 豎琴を奏でて主をたたえ || 琴のしらべで神を  
ほめよ
- 3 新しい歌を神にうたい || 琴の音に合わせる  
よろこ 喜びの声をあげよ
- 4 主のみ言葉は正しく || そのみ業には偽りが  
ない

- 5 神は正義と公平を愛し || 主の慈しみは地に満ちている
- 6 天は主のみ言葉によって造られ || 星座はその息によって据えられた
- 7 神は海の水をせき止め || 水は深い淵となる
- 8 世界は主の前におののき || 地上の民は主を畏れよ
- 9 神のみ言葉によってすべてが造られ || 神の仰せによってすべては成った
- 10 主は諸国の謀りごとをむなしくし || 諸国の民の企てをくじかれる
- 11 主の謀りごととはとこしえに || み心の思いは世々に及ぶ

◆ヨハネの黙示録 5：6～14

<sup>6</sup>また私は、玉座およびそれを囲む四つの生き物と、長老たちとの間に、小羊が屠られたような姿で立っているのを見た。小羊には七つの角と七つの目があった。この七つの目は、全地に遣わされている神の七つの霊である。<sup>7</sup>小羊は進み出て、玉座におられる方の右の手から巻物を受け取った。<sup>8</sup>巻物を受け取ったとき、四つの生き物と二十四人の長老はおのおの、豎琴と、香で満たされた金の鉢とを手に持って、小羊の前にひれ伏した。この香は聖なる者たちの祈りである。<sup>9</sup>そして、彼らは新しい歌を歌った。

「あなたは、巻物を受け取り

その封印を解くのにふさわしい方です。

あなたは、屠られて、その血により、神のために

あらゆる部族と言葉の違う民

あらゆる民族と国民の中から人々を贖い

<sup>10</sup>彼らを私たちの神に仕える御国の民

また祭司となさったからです。

彼らは地上を支配するでしょう。」

<sup>11</sup>また、私は見た。そして、玉座と生き物と長老たちとの周りに、多くの天使の声を聞いた。その数は千の幾千倍、万の幾万倍であった。<sup>12</sup>天使は大声でこう言った。

「屠られた小羊こそ、力、富、知恵、権威

誉れ、栄光、そして賛美を

受けるにふさわしい方です。」

<sup>13</sup>また私は、天と地、地の下と海にいるすべての造られたもの、そして、そこにいるあらゆるものがこう言うのを聞いた。

「玉座に座っておられる方と小羊に

賛美、誉れ、栄光、そして力が

世々限りなくありますように。」

<sup>14</sup>四つの生き物は「アーメン」と唱え、長老たちはひれ伏して礼拝した。

◆ヨハネによる福音書 21：1～14

<sup>1</sup>その後、イエスはティベリアス湖畔で、また弟子たちにご自身を現された。その次第はこうである。<sup>2</sup>シモン・ペトロ、ディディモと呼ばれるトマス、ガリラヤのカナ出身のナタナエル、ゼバダイの子たち、それにほかの二人の弟子が一緒にいた。<sup>3</sup>シモン・ペトロが、「私は漁に出る」と言うと、彼らは、「私たちも一緒に行こう」と言った。彼らは出て行って、舟に乗り込んだ。しかし、その夜は何も捕れなかった。<sup>4</sup>すでに夜が明けた頃、イエスが岸に立っておられた。だが、弟子たちは、それがイエスだとは分からなかった。<sup>5</sup>イエスが、「子たちよ、何かおかずになる物は捕れたか」と言われると、彼らは、「捕れません」と答えた。<sup>6</sup>イエスは言われた。「舟の右側に網を打ちなさい。そうすれば捕れるはずだ。」そこで、網を打つてみると、

魚があまりに多くて、もはや網を引き上げることができなかった。<sup>7</sup>イエスの愛しておられたあの弟子がペトロに、「主だ」と言った。シモン・ペトロは「主だ」と聞くと、裸だったので、上着をまわって湖に飛び込んだ。<sup>8</sup>ほかの弟子たちは魚のかかった網を引いて、舟で戻って来た。陸から二百ペキスばかりしか離れていなかったのである。<sup>9</sup>陸に上がってみると、炭火がおこしてあった。その上に魚が載せてあり、パンもあった。<sup>10</sup>イエスが、「今捕った魚を何匹か持って来なさい」と言われた。<sup>11</sup>そこで、シモン・ペトロが舟に乗り込んで網を陸に引き上げると、百五十三匹もの大きな魚でいっぱいであった。それほど多く捕れたのに、網は破れていなかった。<sup>12</sup>イエスは、「さあ、来て、朝の食事をしなさい」と言われた。弟子たちは誰も、「あなたはどなたですか」と問いただそうとはしなかった。主であると分かっていたからである。<sup>13</sup>イエスは来て、パンを取り、弟子たちに与えられた。魚も同じようにされた。<sup>14</sup>イエスが死者の中から復活した後、弟子たちに現れたのは、これでもう三度目である。



## 代祷項目

### ★世界の教会とそれに連なる人びとのため

【アングリカン・コミュニオン世界の聖公会】 せいこうかい フィリピン聖公会

【せい東京教区】 せい 聖マーガレット教会、りっきょうじょがく 立教女学院（せい聖マーガレット礼拝堂、せい聖マリア礼拝堂、しょう小学校、ちゅうがっこう中学校、こうこう高校）

【とちぎせい北関東教区】 きょうかい 栃木聖アルバン教会

【せいメーランド教区】 せい 聖ヤコブ教会、せい聖トマス教会

【せんいんエルサレム教区】 せんいん 船員のためのミッション・せい聖パウロ・せい聖ペテロ教会

【にほんゆうわかいNCC】 おきなわ 日本友和会 (JFOR)、おきなわ 沖縄からすべての基地が撤去されますように

【きょうく信施奉献先】 かっどう 教区こどもたちへの活動のため

### ★神の愛と正義による平和と和解の実現のため

ことにパレスチナとシリアの平和のため、ウクライナ、ミャンマー、アフガニスタンの平安のため、平和と正義の実現を求めて活動している人々のため

### ★身近な人々との交わり、教会の交わりのため

ことにこの地域に生活する人々、教会に関わる諸団体・諸施設の営みを覚えて。入信志願者のため、また志願者が与えられるため

### ★悩み、悲しみまた困難のうちにある人々のため

- ・療養中・ご高齢の人々
- ・東日本大震災および自然災害による犠牲者と被災者、支援する人々、
- ・原発事故のために悩んでいる人々
- ・暴力や犯罪、差別や貧困のために困難な生活を余儀なくされている人々
- ・新型コロナウイルス感染症の苦しみ、不安の内にある人々、医療看護に携わっている人々。ことに職を失って路上生活を余儀なくされた人々、生活が困難になった人々、その人々を支える人々
- ・一人で悩み、苦しんでいる人が教会につながり、神さまに近づくことができますように

### ★逝去された人びとのため

- ・今週、逝去記念日を迎える人々のため